

# 「できたら地元企業」

頭 会 商 横

ベイスターズドーム構想は賛同  
問 題

横浜商工会議所の佐々木謙二会頭（ニッパツ会長）は31日の定例会見で、プロ野球の横浜ベイスターズ問題について「プロ野球は市民と一体となって応援していくもの。あくまで個人的な考えだが、できたら地元企業がオーナーになってもらう方がいいと思う」と述べた。

一方、地元経済界が中心となって進めている横浜ドーム構想についても言及。「横浜市民が（野球を）もっと楽しめる場として球場を立派にすることはいい。遠方からのお客さんも呼び寄せられる」と賛同する考えを示した。

また、会見に同席した野並直文副会頭（崎陽軒社長）も「横浜から元気情報を発信する上でも、ドーム建設はよいこと。野球だけではなく、いろいろなイベントの活性化にもつながる」と話した。

（千葉 龍太）